関西広域連合

関西広域連合構成府県・市政記者クラブ配布

資　料　提　供			
月　日	発表者	問合せ先	
		電話番号	担当者
令和８年11月19日 （木）　14時	関西広域連合広域環境保全局 関西広域連合本部事務局地方分権課	077-522-5664	広域環境保全局 布施

「KANSAI環境×若者シンポジウム2026」を開催します！

関西広域連合では、SDGs の目標年である 2030 年を見据え、関西の環境問題に対処できる人材の充実を図り、多様な主体間の相互協力ネットワークを構築するため、KANSAI 環境×若者シンポジウム 2026 を今年度から開催します。

このシンポジウムは、関西各地の学生団体や地元に根差して活動する NPO 法人等の環境保全団体が一堂に会する交流イベントです。

なお、今年度は、例年開催している「水のつながりシンポジウム」も兼ねて実施し、両イベント関係者の連携を促進します。

【水のつながりシンポジウム】

「琵琶湖・淀川流域対策」の取組の中で、多様な主体が、水のつながりを認識し、いのちの源である水を守るために「上流・下流」「世代」など様々な垣根を越えて連携・協働する機運を醸成することを目的として、シンポジウムを開催。

1　日時：令和８年12月５日（土）11：45～17：00

2　場所：グランキューブ大阪（大阪府立国際会議場）特別会議場・ホワイエ

3　プログラム

時間	流れ	会場
11時45分～13時00分	自由交流	ホワイエ
13時00分～13時15分	開会式	特別会議場
13時15分～14時30分	学生団体の活動紹介	特別会議場
14時40分～15時15分	基調講演	特別会議場
15時20分～16時30分	各団体の取組発表＆交流	ホワイエ
16時40分～17時00分	感想発表・閉会式（写真撮影）	特別会議場

【基調講演について】

タイトル：大学の環境アクションが、地域の力となり未来を創る
～多様な人とのつながりで広がる可能性と社会で活きる力～

講演者　：国際ボランティア学生協会（IVUSA)アドバイザー　中村 俊哉 氏

【各団体の取組発表＆交流について】

出展ブースにおいて、各団体が15分の持ち時間の中でこれまでの取組実績等について発表を行い、聴講者と意見交換を行います。

４　参加費：無料

５　定員：約200名

６　主催：関西広域連合

７　後援：公益社団法人関西経済連合会、国土交通省近畿地方整備局、独立行政法人水資源機構関西・吉野川支社、公益財団法人　琵琶湖・淀川水質保全機構、マザーレイクゴールズ推進委員会、水都大阪コンソーシアム、大阪商工会議所、京都超SDGsコンソーシアム、公益財団法人　吉野川紀の川源流物語、公益財団法人　国際湖沼環境委員会

８　参加者：学生団体、NPO法人・有志会等の環境保全団体、行政関係者及び
一般参加者　計170名程度
※関西広域連合ホームページ等において一般参加者を募集
一般参加者については、事前申込は不要（当日に直接会場に来場可）

【出展予定団体（順不同）】

学生団体	NPO 法人・有志会等の環境保全団体
神戸大学・津田研究室	特定非営利活動法人葛川共創ネットワーク
大阪市エコボランティア学生版	VVV-Craft
南紀熊野ジオパーク探偵団(和歌山大学等)	かせやまの森創造社
近畿大学農学部学生団体　FeeLink	NPO 法人わかやま環境ネットワーク
里山保全プロジェクト SPICA(大阪公立大学等)	公益財団法人　琵琶湖・淀川水質保全機構
BASS LOOP(立命館大学、龍谷大学)	京都超 SDGs コンソーシアム
神戸女学院大学	一般社団法人　淡海を守る釣り人の会
森里海と文化研究会(京都大学)	ヨシネットワーク
龍谷大学環境サイエンスコース谷垣ゼミ	生物多様性びわ湖ネットワーク
ならクリーン PROJECT 実行委員会(近畿大学)	公益財団法人　吉野川紀の川源流物語
阪大マイボトル推進プロジェクト Carry My Bottle	独立行政法人水資源機構関西・吉野川支社
摂南大学農学部海洋生物学研究室	公益財団法人　国際湖沼環境委員会
同志社大学経済学部　原田ゼミ	
大阪工業大学　環境工学研究部	
滋賀県立八幡工業高等学校　環境化学科	
NPO 法人国際ボランティア学生協会(IVUSA) 鴨川部署　　※学生団体として参加。	
16 団体（約 90 名）	12 団体（約 50 名）

9　取材

・取材を希望される方は、別添により事前にお知らせください。
・当日、11時45分に受付を開始しますので、会場前にお越しください。
・記者及びカメラマンは必ず自社腕章等を見えやすいところに着用してください。
・取材時は、受付で配布する名札の着用をお願いします。
・取材時は、現地担当者の指示に従ってください。
・シンポジウム会場内では、電波干渉防止のため、ワイヤレスマイク、トランシーバー等の無線機器の使用は御遠慮ください。

10　問合せ先

関西広域連合広域環境保全局（滋賀県琵琶湖環境部環境政策課内）
電話　077-522-5664
担当　布施
※水のつながりシンポジウムに関連することは、以下にお問合せください。
　本部事務局地方分権課　宮本
　TEL：06-4803-5674

ファクシミリ 06-6445-8540

（令和８年12月２日（水） 17時締切）

関西広域連合本部事務局地方分権課　あて

「KANSAI環境×若者シンポジウム2026」取材申込書

提出日：　令和　８年　　月　　日

所属（社名）		
来られる方全員の人数		人
内訳 （※）	カメラクルー	人 カメラ台数 台
	記者	人
	技術	人
連絡先	当日連絡の取れる電話番号	
	ファクシミリ	

（※）内訳が未定の時は空欄で結構です。また、人数等は予定で構いません。